

2022年度 建設マネジメント委員会
公共調達シンポジウムの開催と事例発表・登録募集についてのお知らせ

建設マネジメント委員会（委員長 加藤和彦）では、我が国の建設事業に係る公共調達のあり方について様々な観点から研究活動を行っておりますが、2009年度より、この分野の各方面で行なわれている取り組みの情報共有を図り、PDCA活動を実践する場として「公共調達シンポジウム」を開催しています。

これは、建設事業を取り巻く環境、制度が大きく変化する中で、より効果的な公共調達の実現に向けて多様な取り組みが実施されるようになってきている現状を踏まえ、それらの情報交換（事例発表等）を通じて、Good Practiceの共有、課題の把握や今後の取り組みのあり方の模索を行うなど、学会がマネジメントセンターとしての役割を果たし、改善運動の深化と拡大に寄与しようとするものです。

つきましては、2022年度の公共調達シンポジウムを下記のとおり開催することといたしますので、積極的な事例の発表・登録と多数の参加をお願いします。なお、本シンポジウムは「土木学会認定CPDプログラム」の対象となっております。

行 事 名：2022年度 建設マネジメント委員会 公共調達シンポジウム
主 催：土木学会 建設マネジメント委員会
日 時：2022年6月21日（火）10:30～17:30
場 所：オンライン及び土木学会講堂
参 加 費：会員；4,000円、非会員；6,000円、学生・招待者；無料【学生証または招待状を提示】（資料代込み）
定 員：オンライン：400名（申込先着順） 会場：30名

※感染状況に応じて、開催形態・会場定員については、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

募集テーマについて：

本シンポジウムは、公共調達の実務の現場で実施されている意欲的な取り組みの事例について、それらの当事者（発注者、受注者、その他どのような立場でも可）から実施状況や実施結果を発表・登録していただき、参加者全体で意見交換することによって進めるものです。

2022年度の募集テーマは、『インフラ分野のDXと調達制度』とします。

総合評価落札方式（新技術導入促進型、ICT活用工事、BIM/CIM活用工事等）、技術提案・交渉方式、事業促進PPP、CM、包括的民間委託等、新技術の活用や、プロセス間の連携強化に資する調達制度（例示した調達制度以外でも可）を活用したインフラ分野のDXに関する取組を紹介する事例発表を募集します。

発表申込について：

募集テーマに関する意欲的な取組が行なわれている現場の当事者の皆様に、その概要を所定の様式に基づき **2022年5月27日（金）**までに、こちら（<https://committees.jsce.or.jp/cmc01/node/27>）で登録をお願いします。所定様式もこちらのページにございます。登録の前に注意事項をご確認ください。なお、発表事例が多数に及ぶ場合、募集テーマとの関連性がみられない事例の場合は、発表をお断りすることがありますのであらかじめご了承ください。発表していただいた内容は、土木学会建設マネジメント委員会の表彰規定により、表彰の対象となります。

また、シンポジウムに出席できない場合であっても、登録していただいた事例は資料に取りまとめ紹介させていただきますので、積極的に事例の登録をお願いします。

参加申込方法：土木学会HPからお申込ください。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

参加申込締切・・・**オンライン参加：6月16日（木）、会場参加：6月9日（木）、**

問い合わせ先：土木学会 研究事業課 建設マネジメント委員会担当：桃井

TEL：03-3355-3559 / E-mail：momoi “at” jsce.or.jp（at を@に変更してください）